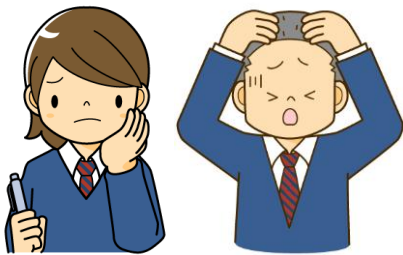


<男女共通編>



思春期の皆さん。
皆さんの悩みが少しでも解消できるように、悩みを共有し、正しい情報を提供していきます。



Q1：性感染症にかからないためには、コンドームで防げますか？

A1：コンドームを正しく最初から使用すると、ペニスからの性感染症は防げます。ただし、粘膜（薄い膜）があるところ（例えば膣、亀頭、口の中、眼、肛門など）に原因菌やウイルスが入り込んで感染する可能性がありますので、完全に防ぐには互いの粘膜に原因菌やウイルスが接しないような工夫が必要です。

Q2：パートナーがクラミジアにかかっていました。セックスのときにコンドームを使わなかった時があります。何も症状はないのですが検査をした方がいいのでしょうか。また、検査はどこでできますか？

A2：症状がない場合でも感染している可能性がありますので、検査を受けることをお勧めします。性感染症には、感染していても症状がない無症状の場合も多くありますので、検査をしてみないとわかりません。

性感染症の検査は、保健所で匿名・無料で行っています。保健所によって実施している曜日や時間、予約が必要な場合がありますので、保健所へ電話をしてみてください（名前や住所を伝える必要はありません）。

また、医療機関（男性は泌尿器科など、女性は産婦人科など）でも有料になりますが検査ができます。

Q3：いきなりセックスを求めたら、「まだキスもしていないのに・・・順序があるのよ」と断られてしまいました。どういうことでしょうか。

A3：断られるとちょっとショックを受けるかもしれませんが、しかし、男女が親しさを増していく触れ合いというのは、一挙にではなく少しずつ深まっていくのです。イギリス人の動物行動学者デズモンド・モリスが示した「12段階のふれあい」という話があります。第1段階「目から体」相手の姿を見て「いいなあ」という気持ちが芽生えます。第2段階「目から目」ひよんなことから視線が合うようになり、第3段階「声から声」と会話がはじまり、第4段階「手から手」とふれあいとなっていきます。「腕から肩」、「腕から腰」「口から口」「手から頭」「手から体」「口から

胸」「手から性器」最後の第1 2段階は「性器から性器」。これらふれあいの段階すべてに自分の意志が伴っています。雰囲気の流れされたり、先をさせたりせずに、ふれあいの段階を先に進めていいかどうか、一つひとつしっかりと考えていくことこそ、すてきな関係ができるのではないのでしょうか。

※出典:健学社「思春期の性の悩み Q&A」より